

# 三島駅南口周辺開発 地下水対策検討委員会

## 第5回委員会

### -三島駅南口東街区市街地再開発 準備組合による地盤調査結果-

令和元年9月2日(月)

# 目次

- 1. 地盤調査の概要 .....P2
- 2. 地盤調査の結果(地質の状況) .....P4
- 3. 地盤調査の結果(地下水の状況) .....P8

# 1. 地盤調査の概要

---

# 1. 地盤調査の概要

## ■ 調査目的

- 建築設計に必要となる地盤情報を取得することを目的としてボーリング調査を実施。

### ① 地質状況の把握

- 地盤構成
- 溶岩層の厚さ
- 地盤の工学的特性

### ② 地下水状況の把握

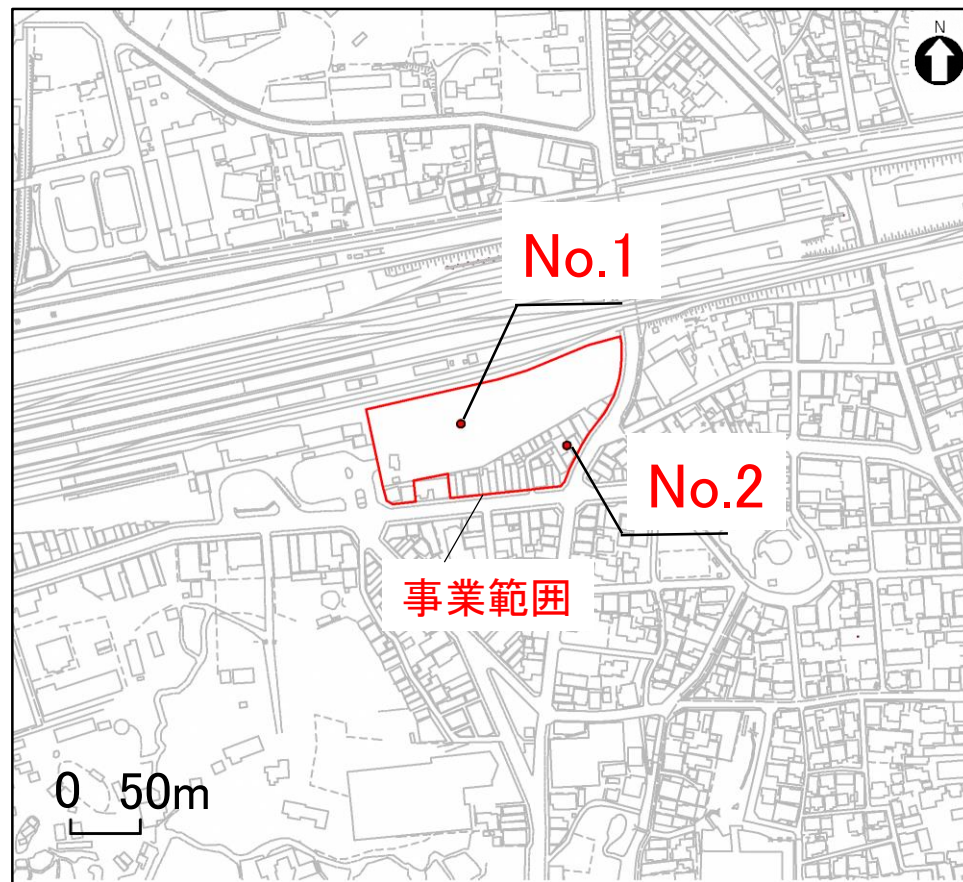
- 地下水位

## ■ 調査期間:

- 2019年3月～4月

## ■ 調査主体:

- 三島駅南口東街区
- 市街地再開発準備組合



図：地盤調査位置

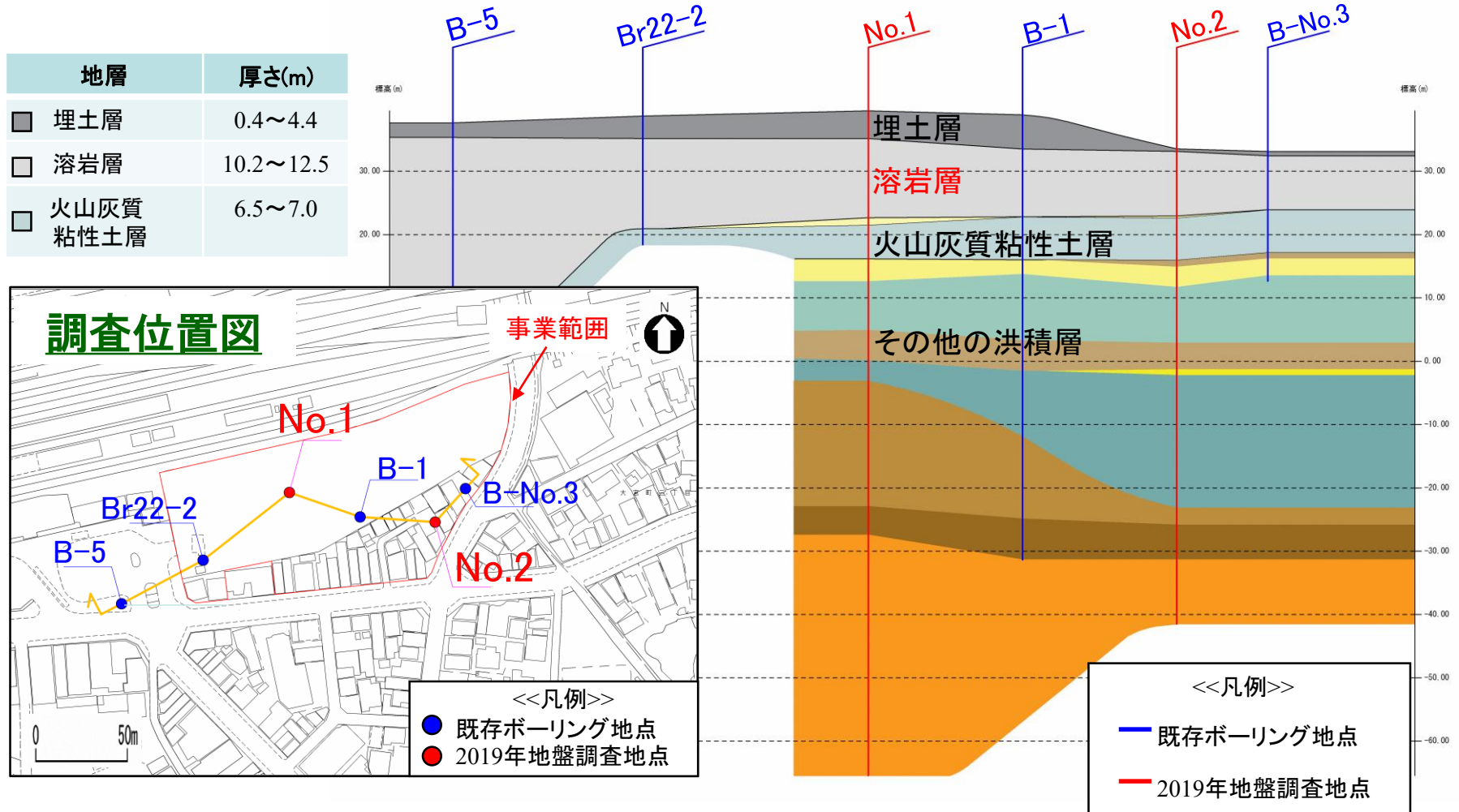
## **2. 地盤調査の結果(地質の状況)**

---

## 2. 地盤調査の結果(地質の状況)

### ■地盤構成

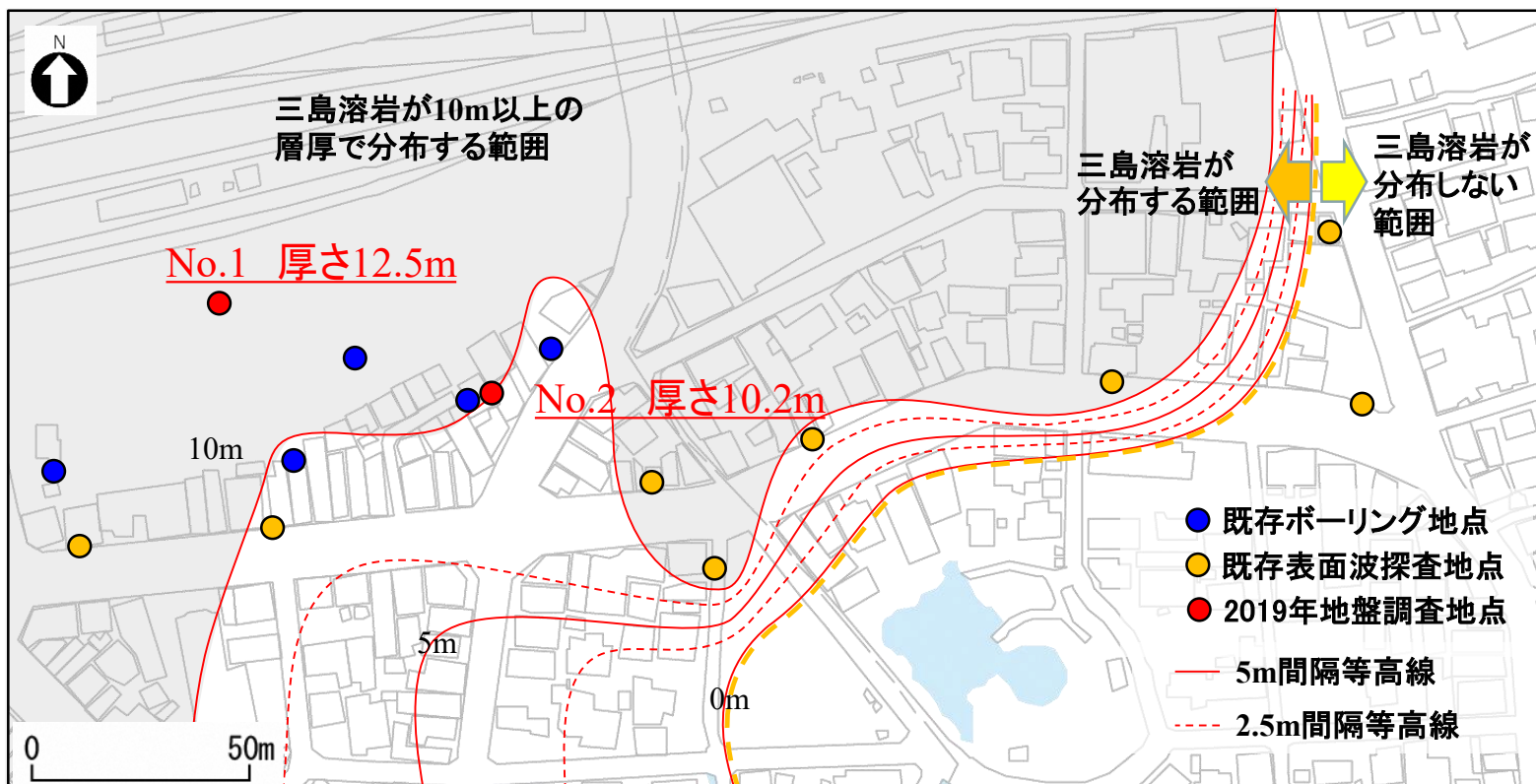
- 上位から埋土層、溶岩層、火山灰質粘性土層が分布し、以深はその他の洪積層となる。



## 2. 地質調査の結果(地質の状況)

### ■三島溶岩層の厚さ(1)

- 三島溶岩の層厚はNo.1で12.5m、No.2で10.2mであった。
- 既存調査およびNo.1・No.2の溶岩層厚から推定した溶岩層厚のコンター図は以下に示すとおりである。
- 三島溶岩は、三島駅の東に向かうに従い層厚が薄くなり、分布しなくなることが確認されている。

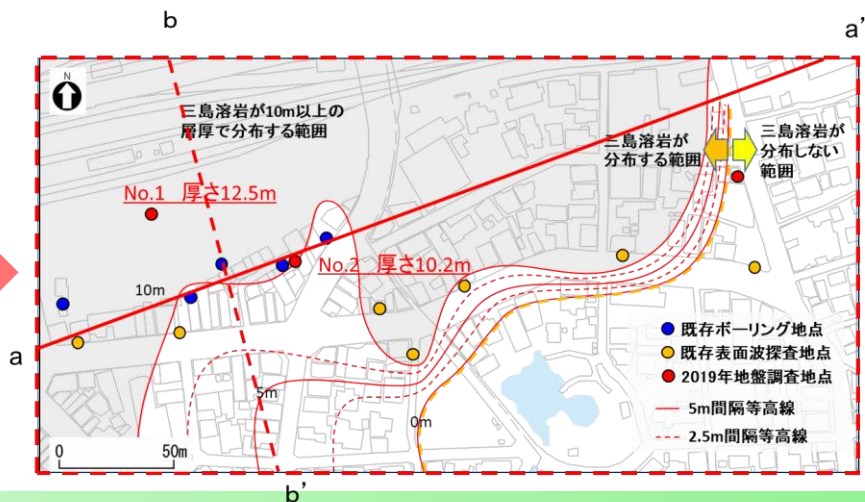
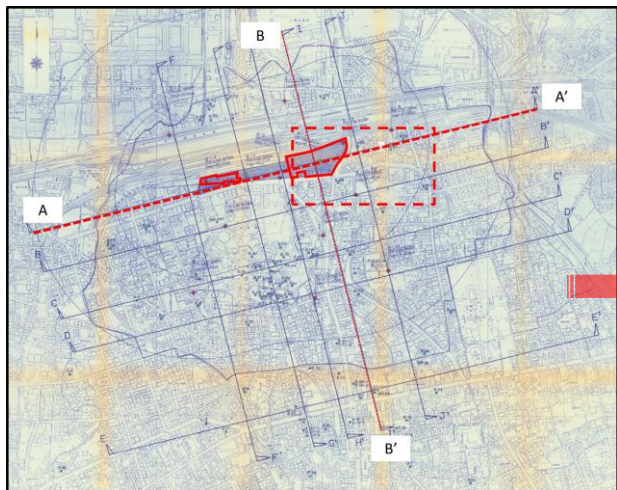
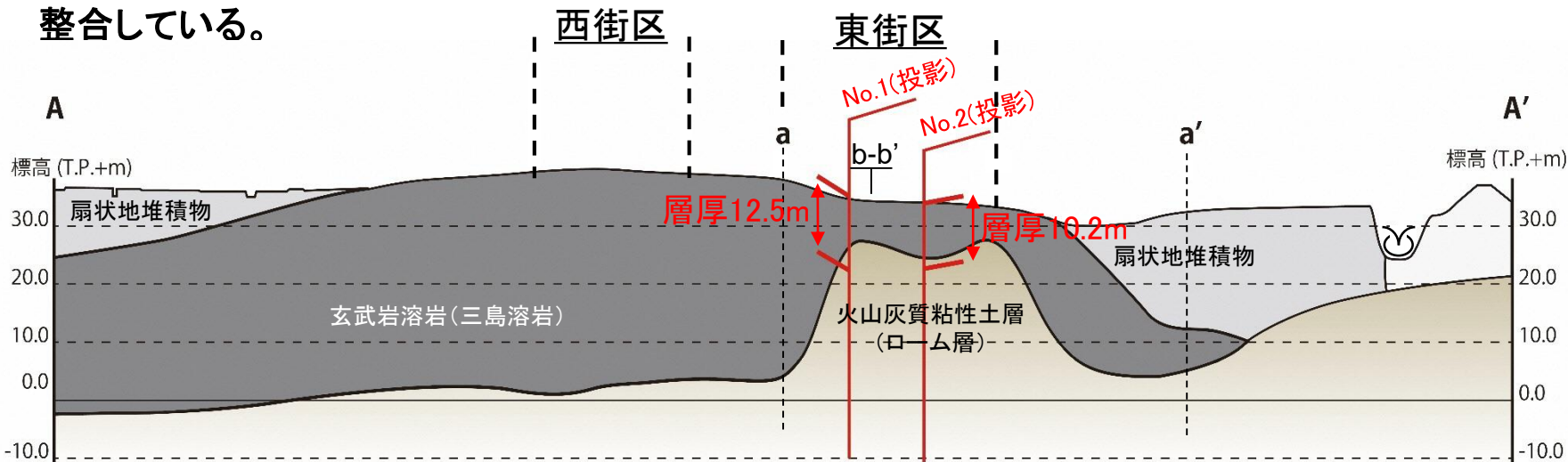




## 2. 地質等調査結果

### ■ 三島溶岩層の厚さ(2)

- 三島溶岩の層厚はNo.1で12.5m、No.2で10.2mであり、既存調査で推定した溶岩層厚のコンターと整合している。





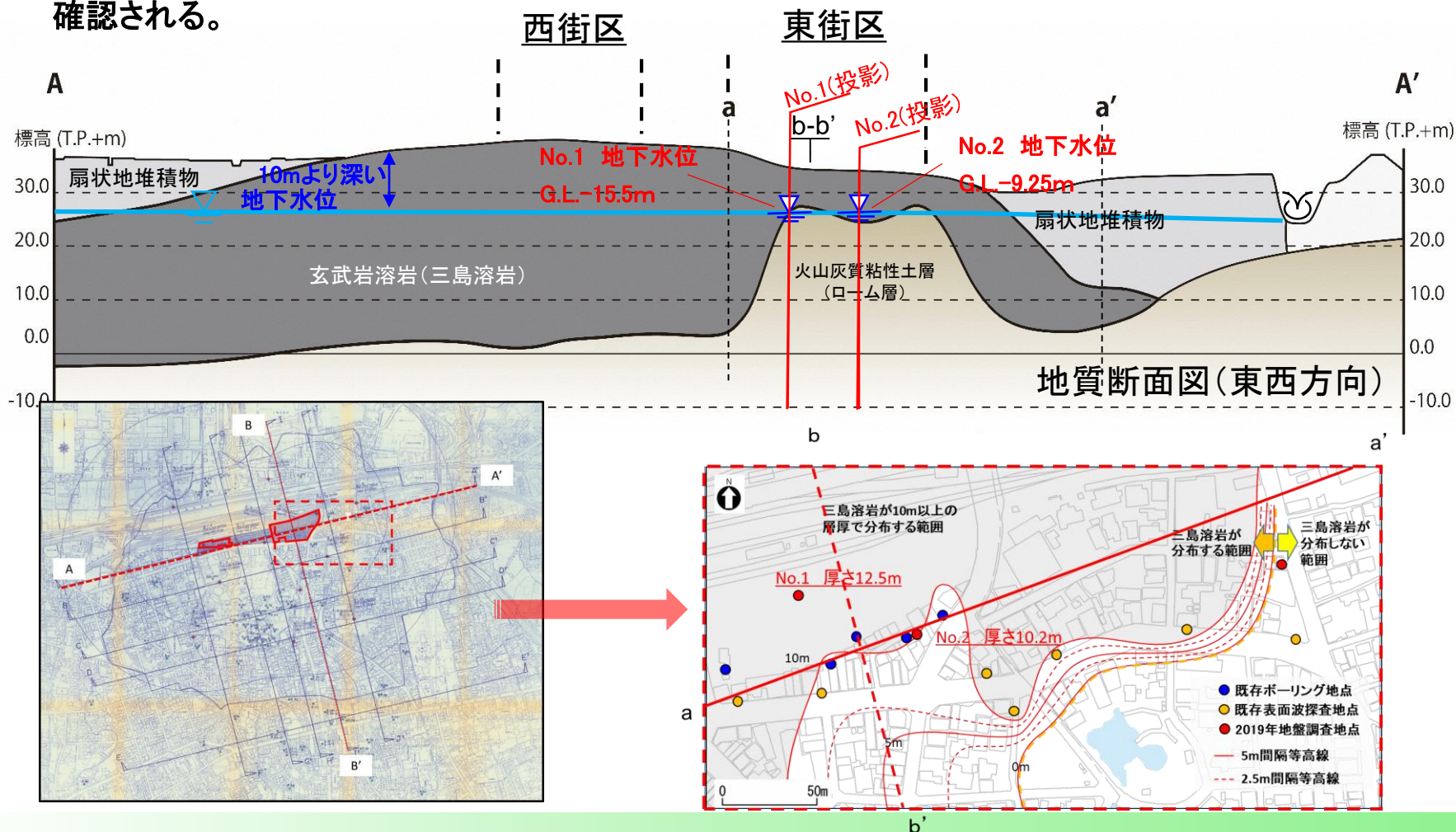
## **3. 地盤調査の結果(地下水の状況)**

---

# 3. 地質調査の結果(地下水の状況)

## ■ 三島溶岩の分布と地下水の関係(1)

- 地下水位はNo.1でG.L.-15.5m、No.2でG.L.-9.25mであり既存調査水位と概ね一致する。
- 地下水は、T.P.+25~26m付近に確認され、駅の東側や駅付近では地表から10mより深い深度で確認される。



# 3. 地質調査の結果(地下水の状況)

## ■ 三島溶岩の分布と地下水の関係(2)

- 地下水は、三島駅南側では地表より10mより浅い深度で確認される。

